

FFKT2022 感染防止安全計画書

会場の収容定員	8,000	人
開催1回あたりの動員人数	4,000	人
収容率(自動計算)	50%	

【具体的な対策項目】

① 飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

【チェック項目】

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用（※1）や大声（※2）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

チェックOK

（※1）マスクの着用については、厚生労働省HP「マスクの着用について」参照。

なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。

（※2）大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

【具体的な対策内容】

(1) マスクを着用しない者や大声を出す者に対する個別注意等の具体的方法の検討・実施

① マスクを着用しない者（屋外において会話をほとんど行わない場合を除く）や繰り返し大声を発する観客の退場措置について、ホームページでの案内、スタッフの巡回による声かけ、会場内のアナウンスにより、事前に周知を行う。

② 観客席を巡回する係員（観客100人当たり1人、合計30人）を配置し、会場全体を確認できる体制を整備し、個別注意を行い、応じない場合には退場措置を行うことの徹底を担保する。

(2) 新たな鑑賞・応援方式を根付かせるための取組の工夫

・適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないこと、手拍子や拍手、グッズを使用した応援について、ホームページでの案内、スタッフの巡回による声かけ、会場内のアナウンスにより、周知・徹底する。

② 手洗、手指・施設消毒の徹底

【チェック項目】

- こまめな手洗いや手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）
- 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

チェックOK

チェックOK

【具体的な対策内容】

【記載例】原則、下記に従ってご記入ください。赤字箇所に具体的な対策内容等をご記入ください。

(1) 具体的な手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施

① 以下の箇所にアルコール消毒液を配置し、こまめな消毒を促す。

入場口 : 10個
トイレ : 10個
飲食売店 : 5個
楽屋 : 15個
合計 : 40個

(2) 施設内の消毒（箇所・頻度等）の計画の検討・実施

- ① 開場前に、出入口、トイレ、共用部、飲食店、楽屋の消毒清掃を行い、閉場後にも同様の消毒清掃を行う。
- ② イベント開催中においても、出入口、トイレ、共用部、飲食店、楽屋について、約3時間に1回の頻度で、こまめな消毒を実施する。

(3) アナウンス等での手洗・手指消毒の呼びかけ

① ホームページでの案内、スタッフの巡回による声かけ、会場内のアナウンスにより、手洗・手指消毒の実施を呼びかける。

③換気の徹底

【チェック項目】

<input checked="" type="checkbox"/> 機械換気による常時換気又は窓開け換気	チェックOK
--	--------

【具体的な対策内容】

【記載例】原則、下記に従ってご記入ください。赤字箇所に具体的な対策内容等をご記入ください。

(1) 施設の設備に応じた換気

- ①施設に備わっている換気設備を確認し、その設備に応じた常時換気を徹底する。
- ②係員による巡回確認による換気状況の確認を行う。

④来場者間の密集回避

【チェック項目】

<input checked="" type="checkbox"/> 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施	チェックOK
<input checked="" type="checkbox"/> 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築	チェックOK
<input checked="" type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない間隔の確保	チェックOK

【具体的な対策内容】

【記載例】原則、下記に従ってご記入ください。赤字箇所に具体的な対策内容等をご記入ください。

(1) 開場時間の前倒しや時間差・分散退場の実施、交通機関との連携による誘導計画

- ①【開演3時間前から開場することにより、余裕を持った開場時間を確保する。
- ② 特定の入退場口に観客が集中しないよう、係員（6名）を配置し、各入退場口への分散を促す。

(2) 密になりやすい場所でのマーキング設置、誘導員等の配置による誘導等の実施計画

- ①密になりやすい入退場口に1箇所あたり6名の係員を配置するとともに、ステージ前など、密が発生しやすい共有スペースにはライン（2m間隔で設置）を設置し、密を回避した誘導や動線確保を行う。

⑤ 飲食の制限

【チェック項目】

<input checked="" type="checkbox"/> 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底	チェックOK
<input type="checkbox"/> 飲食中以外のマスク着用の推奨	チェックOK
長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。 <input checked="" type="checkbox"/> （ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするために食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）	チェックOK

【具体的な対策内容】

【記載例】 原則、下記に従ってご記入ください。赤字箇所具体的な対策内容等をご記入ください。

【飲食ありの場合】

- ・会場内での飲食は、持ち込みを不可とする。
- ・会場でのアナウンス、係員による個別注意の実施等により発声を最小限に抑えることを担保するとともに、飲食時以外のマスク着用を担保し、マスクを外す時間を短くするために食事時間を短縮する対策を行う。

(1) 飲食専用エリアにおける飛沫感染リスク等を低減する具体的な感染防止策の策定

- ・飲食専用エリアにおいては、座席間は2mの間隔を空けることにより、飛沫感染リスクを低減させる。

(2) 飲食・アルコールを必要最小限に抑える方策の検討・実施

- ・過度な飲食・飲酒を控えるよう、ホームページでの案内、チラシに明記、会場内のアナウンスにより周知する。

(3) 安全なイベント開催のために、飲酒による大声発生等の問題発生時には退場処分や酒類の提供中止等の対策を事前に周知

- ・観客席を巡回する係員（合計6名）を配置し、飲酒による大声発生等の問題発生時には個別注意を行い、応じない場合には退場措置を行う。当該対応について、ホームページでの案内、チラシに明記、会場内のアナウンスにより、事前に周知を行う。

⑥ 出演者等の感染対策

【チェック項目】

<input checked="" type="checkbox"/> 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。	チェックOK
<input type="checkbox"/> 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する	チェックOK
<input checked="" type="checkbox"/> 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等、必要な場合を除く）	チェックOK

【具体的な対策内容】

【記載例】 原則、下記に従ってご記入ください。赤字箇所具体的な対策内容等をご記入ください。

(1) 日常から行う出演者やスタッフ等の健康管理方法の検討

- ①3日前から毎日検温を実施、必要に応じPCR検査等を実施などにより、日常から出演者（演者、スタッフ等）の健康管理を徹底する。
- ②イベント開催前、発熱又は風邪等の症状が見られる場合、イベントへの不参加を促し、PCR検査等を速やかに実施する。
- ③イベント開催日、発熱又は風邪等の症状が見られる場合、会場への入場を禁止し、PCR検査等を速やかに実施する。

(2) 出演者やスタッフ等と観客の接触防止策（動線計画・ファンサービスの自粛等）の策定、出演者やスタッフ等及び観客双方への呼びかけ

- ①出演者・スタッフ等の専用入退場口の設定することより、動線を完全に分離し、イベント前後や休憩時間等も含め、出演者やスタッフ等と観客の接触回避を徹底する。
- ②出演者と観客が接触するファンサービスは自粛する。

⑦参加者の把握・管理等

【チェック項目】

<input checked="" type="checkbox"/> チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握	チェックOK
<input checked="" type="checkbox"/> 入場時の検温、有症状者（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止	チェックOK
<input checked="" type="checkbox"/> 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起	チェックOK

【具体的な対策内容】

【記載例】原則、下記に従ってご記入ください。赤字箇所に具体的な対策内容等をご記入ください。

(1) チケット購入時の参加者の連絡先把握

- ①チケット販売は、原則として事前予約制とし、販売時に購入者・同行者の連絡先を把握する。
- ②イベント終了後、14日以内に感染が判明した場合、主催者に連絡するようホームページでの案内、チラシに明記、会場内のアナウンスにより参加者に周知する。

(2) COCOAや各地域の通知サービス等による来場者情報の把握・管理手法の確立

- ・COCOAのインストールをホームページでの案内、チラシに明記、会場内のアナウンスにより周知する。

(3) 直行・直帰等のイベント前後の感染対策に関する具体的な措置

- ①直行・直帰について、ホームページでの案内、チラシに明記、会場内のアナウンスにより、呼びかけを行う。
- ②係員6名により、会場から公共交通機関への誘導を実施する。

(4) 検温・検査実施のための体制・実施計画

- ・入場口1箇所当たり係員4名（合計4名）を配置し、入場時に非接触検温を実施することにより、入場者全員に対して検温を実施する。

(5) 有症状者の入場を防止できるキャンセルポリシーの整備

- ・検温によって発熱等を確認した場合、入場を防止し、チケットの払い戻しを行う。また、当該取扱いを事前にホームページでの案内、チラシに明記、会場内のアナウンスで周知する。

【3. その他】

イベントの一層の安心・安全確保のため、以下の取組にご協力をお願いいたします。

<input checked="" type="checkbox"/> 業種別ガイドラインの遵守	チェックOK
<input checked="" type="checkbox"/> イベント参加者等に対し、イベント前後の活動における基本的な感染対策の徹底や直行直帰の呼びかけ等の実施	チェックOK

【4. 対象者全員検査等に関する実施計画】

(PCR検査・抗原定量検査・抗原定性検査等の検査種別、事前送付・現地検査等の実施の有無等)

スタッフ控え室、アーティストと楽屋には抗原検査キットを設置し、長時間滞在するものは検査を行う。